

病虫害発生予察指導情報

(カキ・フジコナカイガラムシ No.1)

平成18年6月12日
鳥取県病虫害防除所

1. 情報の内容

フジコナカイガラムシ卵のうからのふ化初日が平年よりやや遅い6月12日となった。

2. 情報の根拠

- (1) 現地から採集したフジコナカイガラムシ卵のうからの第1世代幼虫ふ化が、平年よりやや遅い6月12日(平年：6月8日)に認められた。
- (2) 気象予報によると、向こう1か月の気温は平年並か高いと予想されており、第1世代幼虫のふ化最盛日は、平年よりやや遅い6月20日前後(平年：6月16日)と見込まれる。

3. 防除上注意すべき事項

- (1) 県東部地区を中心に、発生密度が高い園がみられる。
- (2) 第1回目の防除は、幼虫ふ化最盛期の6月20日前後を目安に実施する。第2回目の防除は幼虫のふ化が終了する時期の6月末頃を目安に実施する。
- (3) 薬剤はスミチオン水和剤40の1, 200倍液、スプラサイド水和剤1, 500倍液などを使用する。